

2025年度

学校名 札幌市立本郷小学校

対象学年 3年生

① 学習指導案

プログラム	No. 「地域カルタを作ろう」
単元名 (全50時間)	「あったかこころード」
学習のねらい	<p>○白石こころードに興味を持ち、調べたいことを考え、課題を設定することができる。(知識・技能)</p> <p>○書籍やインターネットを使って、設定した課題を進んで調べることができる。調べた内容に対して、自分なりの感想や意見を考え、分かったこと、新たな疑問を整理することができる。(思考・判断・表現)</p> <p>○地域の人々のこころードに対する愛着を知り、自分も愛着をもって花壇の手入れやカルタづくり等に積極的に取り組むことができる。(主体的に学習に取り組む態度)</p>
学習内容	<p>1 白石こころードの景観について知る。</p> <p>2 地域の方と白石こころードの花壇に花を植える。</p> <p>3 スノーキャンドル作成など、よりよい景観にするために、自分たちにできることを考える。</p> <p>4 四季を通したこころードのよさをカルタにまとめる。</p>
参考資料 準備品 実施場所等	<p>No.5 「地域カルタをつくろう」</p> <p>デジカメ、タブレット、画用紙、シャベル、バケツ 等</p> <p>教室、白石こころード</p>

学習の流れ


時間	学習活動	教師の指導	評価
1～ 7	<p>【こころードについて知り、やってみたい ことを見つけよう。】</p> <p>地域のボランティアの方々の思いを知り、自分たちも「こころードの魅力伝えたい」という目標を決め、自分にできることを考える。</p> <p>校外学習①こころード やってみたいことを探す。</p> <p>校外学習②こころード 花を植えに行く。</p>	<p>地域のボランティア の方々への関わりにつ いて 花の植え方の計画</p>	(知識・技 能)
8～ 10	<p>【こころードについて調べていくことを決めよ う】</p> <p>チーム決め(生き物・植物・活動など)</p>	<p>調べたい内容が同じ 児童同士でグループを 作り、進んで活動を行 えるように支援する。</p>	(思考・判 断・表現)

11 ~2 1	【決めたテーマについて調べよう】 調べ学習・インタビュー・調べたことの整理 校外学習③ ころーど 決めたテーマについて調べたり、タブレットで写真を撮ったりする。 校外学習④ころーど 花壇のお世話（水やり）	ころーどの植物や生物について、タブレットで撮影することで、景観のよさについて改めて気付かせる。	（思考・判断・表現） （主体的に学習に取り組む態度）
22 ~2 8	【調べたことをまとめよう、発表しよう】 チームごとにポスターにまとめる。 学級で発表会を行い、発表後にポスターを学級前に掲示する。	どのようにまとめたらころーどの魅力が伝わるかを考えさせる。	（思考・判断・表現）
29 ~3 3	【関わっていただいた人にお礼を伝えよう】 児童の意見からお礼の寄せ書きを作り、送付した。 校外学習⑤ころーど 花壇のお世話・片付け	地域のボランティアの方々の思いを想起させることで、目的を再確認した。	（主体的に学習に取り組む態度）
34 ~4 2	【冬のころーどでやってみたいことを見つけよう】 冬のころーどを調べ、雪などを使ってころーどでできることを探す。 スノーキャンドルづくりを行い、ころーどで3日間点灯した。 校外学習⑥ころーど スノーキャンドルづくり	冬のころーどで、やってみたいことを見事に考えさせる。 スノーキャンドルをきれいに作るためにポイントの指導をする。	（知識・技能）
43 ~5 0	【ころーどのよさをカルタにまとめよう】 自分のお気に入りの景観の写真や、今まで調べたことを使って、カルタづくりをする。自分達で作ったカルタで遊び、学習を振り返る。 カルタは他の学年に寄贈する。	同じ景観でも、それぞれの思いを大切にす	（主体的に学習に取り組む態度）

② 事業実施報告書詳細

学校名 札幌市立本郷小学校

時間数	場所	概要	活動記録(写真)	対象者の反応
33 〈総合〉	教室 地域	<p>○地域のボランティアの方々の思いを知り、自分たちも「こころーどの魅力を伝えたい」という目標を決め、自分にできることを考える。</p> <p>○こころーどの花壇に花を植え、水やり活動や花壇の清掃を行うことで、景観をよくすることだけでなく、景観を守っていくことの大切さに気付く。</p> <p>○こころーどについて調べたいテーマを決め、調べたことをポスターにしてまとめる。</p>	 	<p>自分たちが身に付けたい力や、地域のためにできることを明確にし、それにあつた活動として、花植え活動とポスター作りを選択した。</p> <p>自分たちの住んでいる地域に改めて目をむけることで、今まで知らなかった苦勞や、地域の方々の思いを知り、自分たちも地域の役に立ちたいと、地域の一員として、責任感が芽生えていた。</p>
9 〈総合〉	教室 地域	<p>○冬のこころーどで、景観をよくするためにできることを考える。</p> <p>○こころーどでスノーキャンドルを作り、3日間点灯した。保護者にも来てもらい、自分たちの活動を家庭にも認めてもらう機会となった。</p>	 	<p>これまでの経験から、「やりたい」という思いだけではなく、「できそうだ」という実現性も含めて考える子が増えていた。</p> <p>自分たちで作ったスノーキャンドルがきれいに点灯されているのを見て、更に色々なことができそうだと意欲につながっていた。</p>

8 〈総合〉	教室	<p>○四季を通したところ一 どのよさをカルタにま とめる。</p> <p>○完成したカルタを通 して、1年間の活動の 振り返りを行う。</p>		<p>自分たちが調べ たところ一どのよ さや魅力を知って もらいたいという 思いを大切にして 、丁寧にカルタの 作成をしていた。</p>
-----------	----	--	--	--

③ 実施内容について

<p>(1) 実施にあたり工夫した点</p> <p>カルタづくりをして終わりにするのではなく、花植え活動やポスター作り、スノーキャンドルづくりなど、様々な活動を通し、地域の景観について考えることができた。また、カルタづくりの際には、タブレットを活用し自分が納得のいくカルタを作る助けになっていた。</p>
<p>(2) 実施にあたり苦労した点</p> <p>50音分のカルタをつくるにあたって、内容が似ている部分や調べる情報が同じになってしまうことがあった。</p>
<p>(3) 児童の反応</p> <p>カルタづくりを筆頭に自分たちの「やりたい！」が形になっていくことで、「次は〇〇ができそうだ」という学習意欲につながっていた。実際に完成されたカルタを見て、そのクオリティの高さに、嬉しさや活動の充実感を感じていた。</p>
<p>(4) 担当教諭及び担当外教諭の変化</p> <p>地域のボランティアの方々のお話を聞き、景観が生まれるに至った歴史や人々の思いがあることに気づき、ところ一だけでなく、他の場所や地域への興味・関心が高まった。</p>
<p>(5) 今後の課題と取り組み〔児童の思考過程と指導内容との関連付けから、留意すべき事項等〕</p> <p>振り返りの回数を増やし、次の活動のブラッシュアップを重ねていけば、児童の成長も更にみることができたのではないかと感じている。指導と評価を繰り返しながら学習活動を進めていくことの大切さを実感した。</p>